

日本学術会議 防災減災学術連携委員会(防災学術連携体との連携開催)
第3回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」

激化する気象災害への備え

日時 2021年8月3日(火) 13:00~16:00

会場: 日本学術会議よりオンライン開催(zoom)

地球温暖化の影響などで気象現象は近年激化しており、今後もその傾向は続くと予想されています。従来の想定よりも激しい豪雨・暴風や高潮などの気象外乱に対して、どう備えれば良いのかを考えるために、関係府省庁と関係学会との情報交換を行います。政府と学会との今後の連携のあり方も議論します。

プログラム

13:00 開会・趣旨説明
挨拶
出席者の紹介

防災減災学術連携委員会委員長 米田雅子
内閣府 防災担当政策統括官 榊 真一

13:15 「激化する気象災害への備え」に関する政策について(各15分)
流域治水関連法について(総論)

国土交通省 水管理・国土保全局河川計画課 課長 佐藤寿延
流域治水関連法について(まちづくりの観点から)

国土交通省 都市局 都市計画課 課長 堤 洋介
災害対策基本法改正について(避難情報の見直し、広域避難)
内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付企画官 高畠栄治

災害対策基本法改正について(要支援者の避難について)
内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(避難生活担当) 重永将志

14:15 <休憩>

14:25 「激化する気象災害への備え」に関する学会の活動について(各15分)

日本気象学会 日本気象学会の気象防災への取り組み:
気象災害委員会活動と航空機観測を例として 坪木和久(名古屋大学)
土木学会 SIP 国家レジリエンス(防災・減災)の強化
-市町村災害対応統合システムについて- 塚原健一(九州大学)
日本都市計画学会 都市計画学会としての取組みと都市計画分野の論点
加藤孝明(東京大学)
日本災害医学会 医療機関における水害時の対策に向けて
~『医療継続』も視野に入れた事前避難を~ 高橋礼子(愛知医科大学)

15:25 全体意見交換

15:55 閉会挨拶

防災学術連携体代表幹事 大友康裕

(傍聴の御案内)

傍聴を御希望の場合は、下記フォームURLから事前登録をお願いします。【〆切:8月2日正午】

フォーム: <https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0155.html>

【問合せ先】電話: 03-3403-1082 日本学術会議事務局審議第二担当課題別担当

防災学術連携体 正会員

安全工学会
横断型基幹科学技術研究団体連合
環境システム計測制御学会
空気調和・衛生工学会
計測自動制御学会
こども環境学会
砂防学会
水文・水資源学会
石油学会
ダム工学会
地盤工学会
地域安全学会
地理情報システム学会
土木学会
日本安全教育学会
日本応用地質学会
日本海洋学会
日本火災学会
日本火山学会
日本風工学会
日本活断層学会
日本看護系学会協議会
日本機械学会
日本危機管理防災学会
日本気象学会
日本救急医学会
日本計画行政学会
日本建築学会
日本原子力学会
日本航空宇宙学会
日本公衆衛生学会
日本古生物学会
日本コンクリート工学会
日本災害医学会
日本災害看護学会
日本災害情報学会
日本災害復興学会
日本自然災害学会
日本社会学会
日本森林学会
日本地震学会
日本地震工学会
日本地すべり学会
日本造園学会
日本第四紀学会
日本地域経済学会
日本地球惑星科学連合(JpGU)
日本地形学連合
日本地質学会
日本地図学会
日本地理学会
日本都市計画学会
日本水環境学会
日本リモートセンシング学会
日本緑化学会
日本ロボット学会
農業農村工学会
農村計画学会
廃棄物資源循環学会

防災学術連携体 特別会員

日本免震構造協会